



拓北・あいの里地区社協ミニ通信

拓北・あいの里地区社会福祉協議会

会長：渡邊 寛 広報部長：森下 満

この広報紙は赤い羽根共同募金の支援を受けています

No 69

令和4年 11月 4日

**10月5日(水)に社協常任理事会が行われました。
各部の活動状況と今後の予定についてご報告します。**



コロナが増加に転じたよう
です。気を付けましょう。

■ 総務部より ■

- ・ 常任理事会はこの2年間、三密を避けるため地区センター1階の多目的ホールないし2階の集会室A/Bを使用してきましたが、10月5日(水)は久方ぶりに福まちの部屋で現地出席者10名、オンライン出席者8名で行われました。



久方ぶりの福まちの部屋での社協常任理事会。現地出席者10名。



オンライン出席者8名。

このような対面形式とオンライン形式の併用は6月から行ってきましたが、福まちの部屋での会合はwithコロナ時の理想的なかたちだと思います。

■ ふれあい交流部より ■

- ・ 10月13日(木)のひまわりクラブは地区センター和室に4組・8名の親子さんが集まりました。半年ぶりの集まりでした。次回は11月10日(木)の予定です。
- ・ 11月17日(木)10時から、地区センター1階多目的ホールにて、福まちサロンを開催する予定です。三密を避けるため20名を上限とし、参加費は300円です。事前の参加申込みをお願いします。11月12日(土)締切で、先着順です。申込み・問合せ先は、拓北・あいの里地区社会福祉協議会、電話 778-0778(月、水、金の10時~12時)へお願いします。



米山部長の絵本の読み聞かせに耳を傾ける参加者、4組・8名の親子さん。

■ 地域ケア部より ■

- ・ 10月例会は、18日(火)18:30-20:30、ゲストにあいの里1条3丁目・めばえこどもクリニックに併設している「きりはな薬局」代表の堀崇嗣(ほり・たかつぐ)さんをお招きし、「地域貢献する薬局を創りたい！」について学びました。参加者は12名。令和元年度の薬局数は6万余店でコンビニより多いが、国の医療費の抑制策により今後は減少し、患者はどの医療機関を受診しても、身近なところにあるかかりつけ薬局に行くことになると想定し、きりはな薬局はスタッフを含むチーム一丸となって「お客様中心の薬局、地域の皆様に貢献できる薬局」を目指し、お客様にはいつも笑顔でお迎えし、どんな相談にも応えられるよう、お客様の気持ちになって寄り添い、一緒に元気になることを約束すると、熱く語られました。



めばえこどもクリニックに併設している、きりはな薬局さん。

◇ 次回例会のご案内 ◇

11月例会は15日(火)18:30-20:00、ゲストに来夢ライン療養通所介護事業所・看護師の森明恵さんをお迎えする予定です。地域ケア部員、ケア施設町内会員にはメーリングリストでZoomアクセス情報をお知らせします。その他の方はケア施設町内会事務局・長谷川までメール hasepy55@gmail.com でお問合せ下さい。